

# 日刊金属

発行所 日刊金属情報センター

本社 〒530-0043  
大阪市北区天満2-12-3  
南末広ビル3階E号  
電話(06)6353-7831(代表)  
FAX(06)6353-7832

東京支社 〒104-0033  
東京都中央区新川1-31-8  
ニックハイム茅場町  
電話(03)3523-0442(代表)  
FAX(03)3523-0443

購読料 6ヶ月 36,750円 前金  
3ヶ月 18,900円

## 銅

### 1月の銅スクラップレポート及び2月の見通し LMEセツルは8,000-8,300ドル、建値は770-810円を予想 橋本金属×アルミ 橋本健一郎氏

■概況:前半は米FOMCでの資産買い取りプログラムが年内の早い時期で終了すると  
の観測や、失業保険申請件数が37.2万件と  
予測の36万件を上回るなどのマイナス材料  
があったが、アルコアから始まる米主要企業  
決算でアルコアの決算が予測ほど悪くな  
かった事に伴う米株式全体への安心感や米  
財政の崖回避法案(年収3900万以下への  
減税維持、自動歳出削減の2カ月先送りの  
可決を好感、8030ドル(セツル)と12月最終  
価格より160ドル上げての前半締めとな  
った。

後半は13年の世界銀行発表の世界成長  
率が+3%から+2.4%へ下方修正された事  
や、米の中古住宅販売件数や週間失業保  
険申請件数がさえない事など悪材料も  
あったが米債務上限引き上げ法案(5月末  
まで)が可決された事やFOMCで改めて債権  
買取プログラム継続を確認した事を好感し2

月4日現在、前半締めから130ドル上昇の8  
160ドル 建値79万円のスタートとなった。

■前月の経済指標:日本自動車工業会によ  
ると自動車生産台数は前年比-17.2%の70  
万2285台であった。日本自動車販売協会連  
合会によると自動車販売台数(軽除く)は前  
年比-12.9%の22万9333台。国土交通省  
統計によると新設住宅着工戸数は前年  
比+10%の7万5944戸であった。

貿易関連指標を見ると、財務省貿易統計  
による輸出は前年比で電気銅が+20.4%の

	10月	11月	12月
生産台数	79万2166台	76万7530台	70万2285台
前年比	-12.4%	-8.4%	-17.2%
	11月	12月	1月
販売台数	24万8974台	21万4429台	22万9333台
前年比	-3.3%	-3.4%	-12.9%
	10月	11月	12月
新設住宅着工数	8万4551戸	8万145戸	7万5944戸
前年比	+25.2%	+10.3%	+10%

## 銅くず

### 関西輸出向銅くず、荷動きはおとなしいまま 込黄銅は42万円中心、雑線は高値28万5千円も

関西の輸出向け銅スクラップ市況は、高値  
が出ているものの、荷動きはおとなしい状況  
が続いている。

足元の輸出業者の買値では、込黄銅は足  
元42万円どころが中心と、前回の高値(2013  
年2月4日(月)付1面記事を参照)で落ち着  
いたものと見られる。

また、雑線(43%程度)は足元では27万円ど  
ころが中心だが、一部の輸出業者では28万  
5,000円の高値が出されている模様で、海外  
相場高や為替の円安基調を背景に上げ気

配が続いている。

しかし、荷動きは中国の旧正月前というこ  
ともあって、「おとなしいまま」(ある扱い筋)と  
いい、静かな状況が続いている。

また、荷動きが元に戻るの旧正月の休  
み明け以降と見られていることから、足元で  
は先高感から価格のみが動いている様子。

なお、前記の価格に関して、高値を得よう  
とすれば鉄やプラスチックなどの不純物を  
しっかり取り除いたり、荷姿を整えておく必要  
がある。